戸田市　施策評価シート

作成日	平成30年06月12日	作成者名	佐藤　健治	評価者名	今井　教雄

１．施策の位置づけ　＜PLAN＞

基本目標	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	環境経済部・環境課
分　　野	04 廃棄物・リサイクル	関係課	都市整備部・まちづくり推進課
施　　策	45 ごみの減量と循環型社会の構築		
施策の目的	「ゼロ・廃棄物」を目指すとともに、市民にとって潤いと安らぎのある環境を次世代に引き継いでいくための持続可能な循環型社会の実現を目指します。		

２．施策の主な取り組み　＜DO＞

取り組み①	資源回収事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

３．施策の指標における成果（主な指標）＜CHECK＞

指標名	指標の説明（　算　定　式　）	単位	目標値	達成値 H27	H28	H29	H30	H31	H32
１日１人当たりのごみの排出量	4月1日現在の人口１人当たりの排出量（年間総排出量／人口／365日　）	g	730	898	902	875			
一般廃棄物のリサイクル率	廃棄物再資源化の比率	%	25	23	25	25			
届出済シールの貼付率	解体現場における届出済シール貼付の比率	%	100	42.1	81.8	72.8			
その他施策の取組事項に係る成果									

４．施策の展開　＜ACTION＞

課題	一般の家庭ごみの分別収集は、ほぼ市民に定着しているが、ごみ排出量に関しては、平成25年3月に策定した「ごみ処理基本計画」にて新たな目標設定を行ったため、目標値の達成に向け各事業を精査しながら進めていく。 しかし、市場に様々な商品が溢れている中で、家庭ごみのリサイクルの更なる促進は当面の課題である。 また、建築資材に関しては、分別解体及びリサイクルを促進するため、関係法令等の周知を業者に徹底させていく必要がある。
対応策	家庭から出る生ごみを堆肥化するため、生ごみバケツと花苗の交換や、姉妹都市である美里町との交流事業を通じて、生ごみの減量化を図る。 また、不用になった家具や家電製品等の３Ｒ(リデュース・リユース・リサイクル)を促進するため、広報にて「不用品登録」を周知し、市民に広く活用していただく。 建築物解体の分別解体と再資源化の促進としては、建築物解体に伴うマニュアルを配布し、届出時に発注者へリサイクル法届出済シールを交付する。

○結果と今後の方向性　（シート作成次長記入）

進捗状況（Ａ躍進中、Ｂ予定通り、Ｃ遅れ気味）	説　明（総評）	ごみの減量化、資源ごみのリサイクル化等も順調に進んでいる。
B		
今後の方向性（人員/予算）（↑増加、→維持、↓削減）	説　明（人員/予算）	現状を維持させながら分別の徹底を図り、可燃ごみ、特に生ごみの減量化を目指している。また、建設資材の再資源化を促進する。
→		

（評価者コメント）

ごみ減量化や循環型社会の構築に向けて、市民や廃棄物取扱業者・建設業者の協力が必要であり、引き続き協力を求めていきたい。

戸田市　施策評価シート

作成日	平成30年06月12日	作成者名	佐藤　健治	評価者名	今井　教雄

５．事務事業の検討　【一般会計】

（単位：千円）

大事業	中事業	事務事業名 / 事業コード / 事業内容	事業区分	事務事業評価の結果 H29決算額 / H30予算額 H31計画額	事業費 / うち一般財源 / 人件費	事業の方向性	実施計画候補	評価結果 施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性	★事務事業の方向性 事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度	コメント	H31予算額 事業費	うち一般財源
01	清掃総務事務費　（環境課）																
	98	環境対策基金費 01 04 02 01 01 98 回収資源売上金から資源回収事業協力謝礼金３２００万円	任意	7,033 0 0 0 0		９		Ａ	Ａ	Ａ	Ａ	９		終		0	0
01	リサイクル推進事業　（環境課）																
	01	リサイクル推進事業 01 04 02 02 01 01 家庭から出た生ごみを堆肥化する。製造された生ごみ堆肥	義務	19,796 19,638 296,110 263,710 2,621		４	○	Ａ	Ａ	Ａ	Ａ	４	○	義	資源回収事業を統合	0	0
	96	資源回収事業 01 04 02 02 01 96 家庭ごみの中で、リサイクルが可能なものを分別収集し、	義務	277,313 277,313 0 0 0		８		Ａ	Ａ	Ａ	Ａ	８		終	リサイクル推進事業への統合を検討	0	0
03	廃棄物収集処理事業　（環境課）																
	01	廃棄物収集処理事業 01 04 02 02 03 01 家庭ごみの分別収集や粗大ごみの予約受付・収集を実施し	義務	327,207 327,209 359,930 319,960 4,828		２		Ａ	Ａ	Ａ	Ａ	２		義	手数料引き上げの効果を検証する	0	0
xx	建設リサイクル事業　（まちづくり推進課）																
	00	建設リサイクル事業 01 xx xx xx xx 00 分別解体する対象建築物（戸田市の場合木造2階建て住宅	義務	0 0 0 0 1,379		１		Ａ	Ｂ	Ａ	Ａ	１		義		0	0

計（千円）	H29決算額	H30予算額	H31計画額	H31予算額
事業費	631,349	624,160	656,040	0
うち一般財源	562,982	551,790	583,670	0

事業の方向性：　１現状で継続　　２拡大して継続　　３縮小して継続　　４他事業と統合　　５休止　　６その他見直し
７平成31年度で終了　８平成30年度で終了　９平成29年度で終了